

令和3年度 松江市上下水道事業会計決算概要

令和4年 7月
松江市上下水道局

1. 水道事業の決算状況

【業務状況】

区分	R1	R2	R3	比較増減	前年比(%)
給水人口(人)	189,407	188,522	187,180	△1,342	△0.7
給水戸数(戸)	94,079	94,597	95,145	548	0.6
有収水量(m ³)	20,018,745	20,012,140	19,866,860	△145,280	△0.7
有収率(%)	91.9	92.5	93.6	1.1pt	-

※有収率の全国平均：89.8% (R2年度決算値)

【収益的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税抜)

区分	R1	R2	R3	比較増減	前年比(%)
総収益	5,740,382	5,478,202	5,479,092	890	0.0
うち給水収益	4,297,362	4,136,226	4,232,792	96,566	2.3
うち特別利益	0	45,387	0	△45,387	皆減
総費用	5,112,101	5,144,304	5,015,717	△128,587	△2.5
特別損失	0	5,929	18,293	12,364	208.5
経常利益	628,281	294,440	481,668	187,228	63.6
差引(純利益)	628,281	333,898	463,375	129,477	38.8

収益・費用の主な増減要因

収益：890千円増

- ・増加：給水収益(96,566千円、前年度は事業所の基本料金を4か月分減免措置(△114,875千円)受託工事収益(10,894千円、玉湯大谷～和名佐・小林間連絡管布設等)
- ・減少：長期前受金戻入(△40,603千円)特別利益(△45,387千円、前年度は過年度分消費税の還付金)

費用：128,587千円減

- ・増加：修繕費(55,441千円)特別損失(12,364千円、7月豪雨災害対応経費による増)
- ・減少：資産減耗費(△76,718千円、建設改良費の減)、委託料(△19,685千円)、支払利息(△23,956千円)、退職給付引当金繰入額(△59,538千円)

純利益については、建設改良積立金に処分し、管路や施設の更新並びに耐震化等に係る事業費の財源とする予定。

【資本的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R1	R2	R3	比較増減	前年比(%)
収入	1,176,942	1,473,091	1,541,762	68,671	4.7
支出	3,585,264	5,073,583	4,669,704	△ 403,879	△ 8.0
うち建設改良費	2,350,731	3,815,630	2,547,729	△ 1,267,901	△ 33.2
差引(不足額)	△ 2,408,322	△ 3,600,492	△ 3,127,942	472,550	13.1

※不足額は、損益勘定留保資金、消費税及び地方消費税資本的収支調整額、繰越工事資金、建設改良積立金で補填。

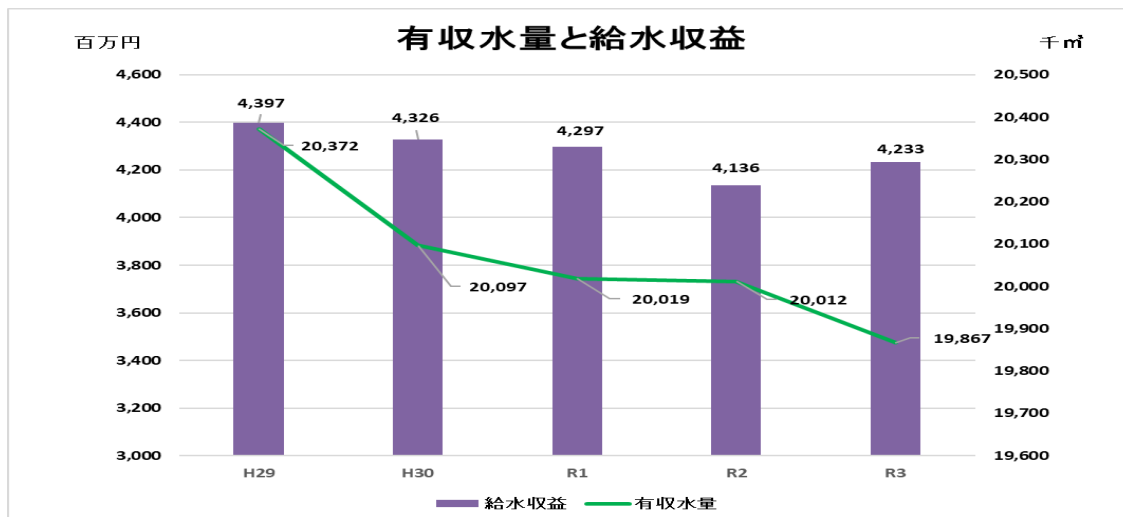
建設改良費内訳

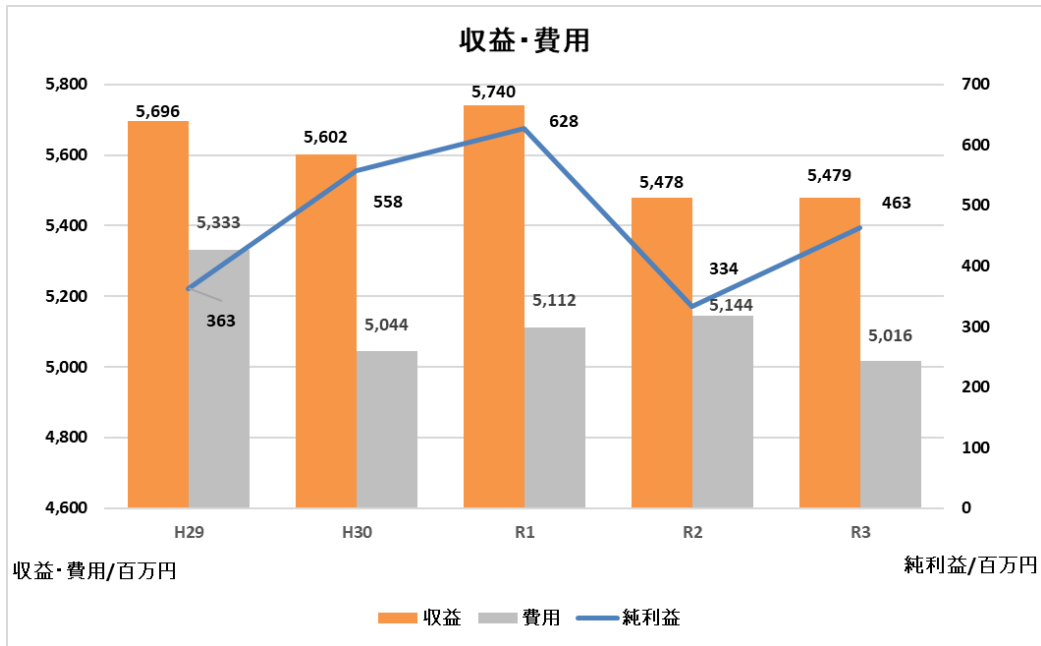
(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R1	R2	R3		比較増減	前年比(%)	
				主な内容 () は事業費			
管路	2,017,503	2,362,863	1,939,208	防災拠点施設管路(島根小・中行)	(202,606)	△ 423,655	△ 17.9
				防災拠点施設管路(揖屋意東小行)	(148,247)		
				防災拠点施設管路(美保関小・中行)	(142,835)		
				防災拠点施設管路(玉造病院行)	(118,828)		
				防災拠点施設管路(東出雲中行)	(66,845)		
				老朽管路(床几山系配管)	(177,417)		
				老朽管路(局部浄水場下配水管)	(73,185)		
				老朽管路(県道松江木次線)	(72,316)		
施設	22,764	776,429	148,420	西津田流量調整所新設工事	(49,148)	△ 628,009	△ 80.9
				竹矢ポンプ場浸水対策工事(第2期)	(30,367)		
設備	130,932	496,722	289,842	国屋ポンプ場制御盤及び受電設備更新	(149,384)	△ 206,880	△ 41.6
				松江上水地区配水施設設備更新	(38,884)		
その他	179,532	179,616	170,259	人件費	(141,910)	△ 9,357	△ 5.2
				災害復旧工事	(5,133)		
合計	2,350,731	3,815,630	2,547,729		△ 1,267,901	△ 33.2	

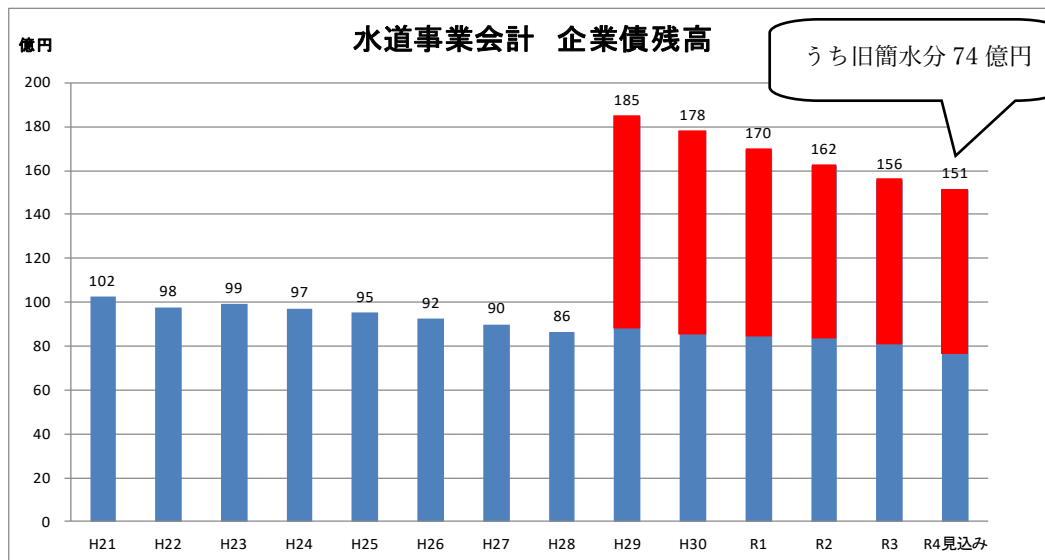
※R4年度への繰越額 560,764 千円

主な繰越事業 市道嫁島公園線配水管布設替工事 187,000 千円





企業債残高の推移



2. 下水道事業の決算状況

【業務状況】

事項	R1	R2	R3	比較増減	前年比(%)
普及率(%)	97.9	97.9	98.0	0.1pt	—
水洗化人口(人)	183,580	183,278	182,085	△ 1,193	△ 0.7
水洗化率(%)	93.9	94.1	94.2	0.1pt	—
有収水量(m ³)	19,900,185	19,974,586	19,828,669	△ 145,917	△ 0.7

【収益的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税抜)

区分	R1	R2	R3	比較増減	前年比(%)
総収益	7,914,948	8,058,801	7,674,116	△ 384,685	△ 4.8
うち下水道使用料	3,566,072	3,523,873	3,514,776	△ 9,097	△ 0.3
うち特別利益	0	263,658	9,816	△ 253,842	△ 96.3
総費用	7,312,975	7,433,206	7,153,246	△ 279,960	△ 3.8
特別損失	0	664	30,863	30,199	4,548.0
経常利益	601,973	362,601	541,917	179,316	49.5
差引(純利益)	601,973	625,595	520,870	△ 104,725	△ 16.7

収益・費用の主な増減要因

収益：384,685 千円減

- ・減少：一般会計繰入金（△81,187 千円、減価償却費・支払利息の減等による）、長期前受金戻入（△21,434 千円）、特別利益（△253,842 千円、流域下水道維持管理負担金返還金等の減）

費用：279,960 千円減

- ・増加：特別損失（30,199 千円、7 月豪雨災害対応経費による増）
- ・減少：委託料（△78,163 千円、下水道台帳のデータ整備の完了）、流域下水道費（△97,404 千円、維持管理負担金）、支払利息（△101,907 千円）

純利益については、減債積立金に処分し、企業債償還（令和 3 年度末残高 400 億円）の財源の一部とする予定。

【資本的収支】

(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R1	R2	R3	比較増減	前年比(%)
収入	3,337,352	3,986,700	3,962,064	△ 24,636	△ 0.6
支出	6,145,233	6,518,896	6,334,822	△ 184,074	△ 2.8
うち建設改良費	1,145,038	1,716,594	1,685,616	△ 30,978	△ 1.8
差引(不足額)	△ 2,807,881	△ 2,532,196	△ 2,372,758	159,438	6.3

※ 不足額は損益勘定留保資金、減債積立金等で補填。

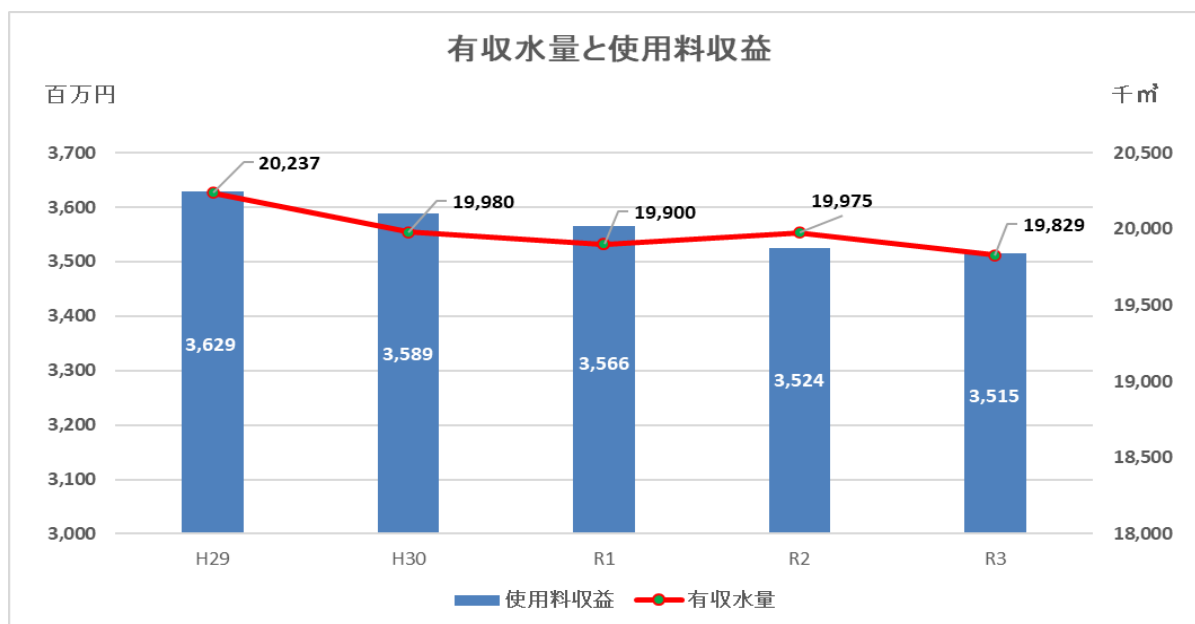
建設改良費内訳

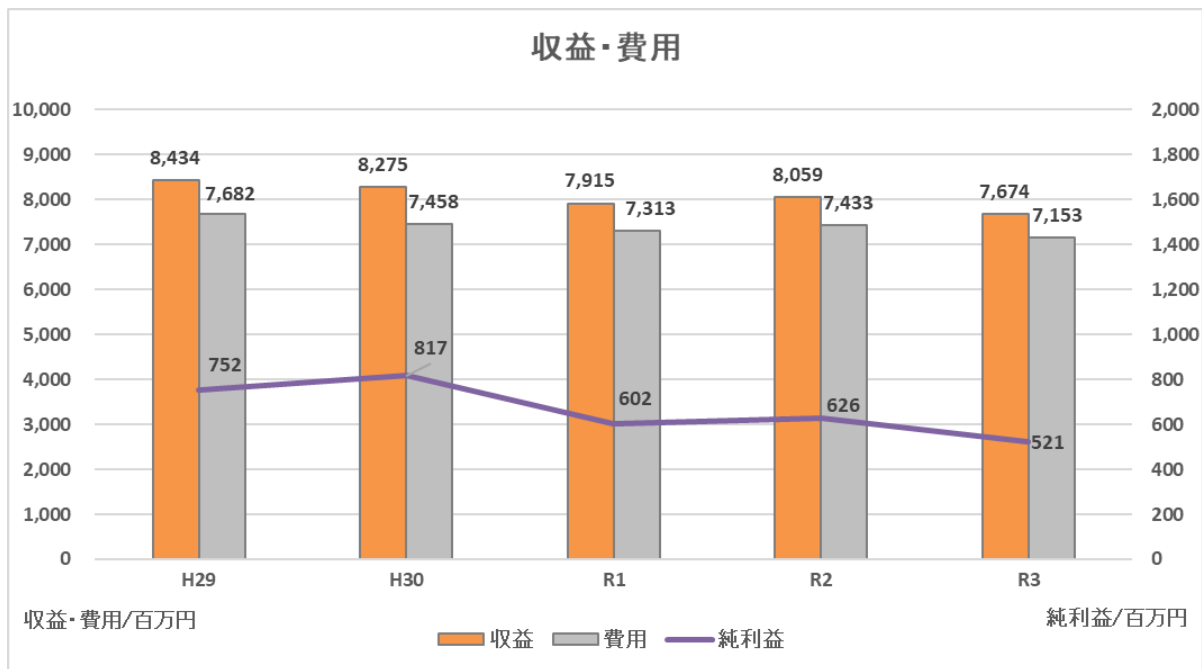
(単位：千円、消費税及び地方消費税込)

区分	R1	R2	R3		比較増減	前年比(%)	
			主な内容	() は事業費			
管渠	240,972	316,904	372,809	施設統廃合	(33,199)	55,905	17.6
				基幹管渠改修(向島ポンプ場圧送管)	(15,893)		
				未整備解消(管渠)(黒田町、奥谷町他)	(102,297)		
				未整備解消(公共林)(市内43箇所)	(30,012)		
				支障移転(国道432他)	(14,170)		
				老朽管渠改修(東出雲管渠更生工事)	(118,125)		
				管渠劣化調査等	(59,113)		
施設・設備	356,237	918,511	625,015	施設統廃合	(25,518)	△ 293,496	△ 32.0
				基幹施設改修(恵曇処理場:工事)	(416,210)		
				施設改修(手結・御津:工事)	(95,072)		
				施設改修(野波、長江、大井、生馬:防食)	(21,349)		
				老朽機器等取替(工事)	(27,970)		
流域下水道	134,967	150,564	356,124	県事業負担金		205,560	136.5
雨水	360,131	275,093	280,986	雨水渠整備(山代町)	(63,014)	5,893	2.1
				雨水渠整備(宍道町)	(57,375)		
				雨水渠整備(玉湯町)	(25,503)		
				設計業務委託	(46,497)		
				移転補償	(34,284)		
その他	52,731	55,522	50,683	人件費	(48,259)	△ 4,839	△ 8.7
				事務費	(2,424)		
合計	1,145,038	1,716,594	1,685,617			△ 30,977	△ 1.8

※R4年度への繰越額 395,966千円

主な繰越事業 管渠改良事業(汚水) マンホールポンプ制御盤更新工事 45,100千円





企業債残高の推移

